

～第3回コア会議が開催されました～



平成 22 年 12 月 17 日(金)に「公園マネジメント会議 平成 22 年度第 3 回コア会議」が地球市民交流センターにて開催され、24 名の会員の方が出席しました。

議題としては、「オープニングイベントの総括」、「地球市民交流センターの団体利用向けプログラム提供」、「新規会員の募集」、「評価委員会委員の募集」、「分科会活動報告」について話し合われました。



オープニングイベントの総括

- ・食べ物に関する機能がまだ不足しているため、会員のネットワークを使う等様々な方法で解決していきたい。
- ・施設内に日頃の活動風景の写真や市民ワークショップで作った作品の展示など、展示を充実させていくと良い。
- ・リピーター確保のためにも、気配りのレベルをあげ、温かいおもてなしを心掛けたい。
- ・上記 3 点の解決のための議論・情報の共有の場として「モリコロパーク営業ツール分科会」の発足を検討する。



ウォシュレットが欲しい。せめて、便座ウォーマーくらいは欲しい。

移動させやすい芸術作品の設置。

活動の写真・地図・トイレ表示などでウェルカムな気持ちを表に出す工夫を。

普段地球市民交流センターの前は通るが中々中に入ってくれない人たちに対して呼び込みをかける必要がある。また呼び込みをする人は公園をよく知る人にして貰うと良い。

建物の内部に引き込む仕掛けとして、建物の入口から内部に展開し、最終的には事務局へ誘導するものはどうか。

公園をよく知る人(パークマスター)の育成にも営業ツール分科会での情報共有・整理が必要。

とても広くて、色々な楽しみ方があるが、全てを把握しきれない。

食べ物関連のお店の出店募集をする際に会員にも相談して欲しい。紹介できることもある。

展示に関する備品は用意しているので、声がけをして欲しい。

営業ツール分科会の狙いは情報を上手く引き出し、チョイスしていくこと。

食べ物関連の選択肢(移動式の調理車や今度出来る食の広場を含め)を増やす。

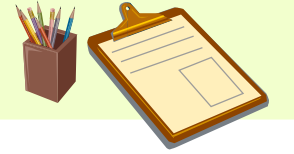
トイレ自慢など、色々な遊び方があって良い。

普段マイナスとなる部分をプラスにするような話をする場やお客様目線で公園のよさを発見できる活動ができるとよい。

公共のサービスレベルは思った以上に低い。

地球市民交流センターの団体利用向けプログラム提供について

- ・公園の魅力に関する全体のマップ作成、時間軸を落としたプログラムの一覧表の作成など、情報の一元化を図っていく。
- ・学校の先生向けアンケートの実施を検討する。



新規会員の募集について

- ・地球市民交流センターの施設予約開始期間の差別化は一定の考え方において必要である。
- ・差別化における線引きがプログラム内容か、団体の属性かなどの判断基準が必要となる。
- ・公園に貢献したい人を募集するので、公募チラシには施設の予約開始期間についてのメリットは謳わない。
- ・安易な会員化を防ぐためのルールが必要である。

評価委員会委員の募集について

- ・今年度は定員の 5 名を越える立候補があった場合はくじ引きを行う。

分科会活動報告について

愛・地球博理念検証分科会

完成したマニフェストは県の公園マネジメント会議のホームページ上に載せる。



地球市民交流センター

市民参加・市民協働・交流活動の拠点施設である地球市民交流センター。博覧会の理念と成果を継承・発展させるための中心施設である地球市民交流センターは、公園マネジメント会議の本拠地としても活用していきます。

本拠地を足場に、会員の活発な活動を期待します。



お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(大規模公園グループ) 担当：粟田
〒460-8501 名古屋市中区三の丸 3 丁目 1 番 2 号
TEL：052-954-6528 FAX：052-953-5329

財団法人愛知都市整備協会 愛・地球博記念公園管理事務所 担当：林
〒480-1101 愛知郡長久手町大字熊張字茨ヶ廻間乙 1533-1
TEL：0561-64-1130 FAX：0561-61-2150

